

令和3年9月14日

天塩町議会議長 菊地 敏 様

総務文教常任委員会
委員長 国 奥 強

所管事務調査について（報告）

令和3年第2回天塩町議会定例会において、閉会中の調査許可を得て所管事務調査を実施したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

1 調査事項

(1) 天塩町産業廃棄物最終処分場施設の現状と今後について

2 調査年月日

令和3年8月2日（月）

3 調査結果

今回の結果は、今後の議会審議の審査に資するため、所管に係る事項について調査を実施したものであり、その内容については次のとおりである。

(ア) 調査経過

今後の天塩町産業廃棄物最終処分場施設のあり方に関し施設を視察するとともに町長及び担当者から聴取を行った。

(イ) 調査結果及び意見

<調査内容として>

平成26年度から運用が開始された天塩町産業廃棄物最終処分場の管理運営においては施設のあり方が協議されてきたが、施設の現況について調査を行った。

町からの説明として、令和2年度から休止している施設について、今後の維持管理は将来に向けて難しいと判断し、閉鎖する方向であるとの説明が示された。

<調査意見として>

産業廃棄物安定5品目の最終処分場である当該施設は、法律の基準に従い運営を行ってきたが、予想以上に利用状況が少なく、そのため今後、町が当該施設を運営する場合は、財政上の観点から検討が必要である。

現在の産業廃棄物の埋立量は当初計画の11%程度であり、今後における有効的な施設利用が行えるよう、施設を設置要望された各団体との意見交換や施設運用における情報収集等を勧め、財政的にも町の持ち出しが少なく、町民にも理解いただける方策が必要である。